

### 1. 概要

本器は、交流電源で信号変換器Dシリーズを駆動させるためのAC/DCコンバータです。

供給電源は85~132V ACで出力は24V DCの2重化電源となっており、DC電源1台でDシリーズネスト1台を駆動できる容量を持っています。万一2台の電源ユニットのうち1台が故障した場合、他の1台がバックアップすると同時に、故障検出用警報接点信号を出力することができます。また完全2重化のため、通電中の電源ユニットを容易に交換することができる構造となっております。

### 2. 取付方法

この電源ユニットはJIS, EIA規格19吋ラックに取り付けることができます。

- (1) 19吋ラックに取り付ける場合、Dシリーズネストの上部に密着して設置します。(図1参照)
- (2) 配線スペースおよび放熱を考慮して上下のスペースを確保してください。(図2参照)

### 3. 警報出力端子

この端子は2重化電源ユニットが故障した場合またはAC電源がOFFとなった場合、接点が開になります。(端子③番(+), ④番(-))

この端子にブザーおよびランプを接続することにより異常を知らせることができます。出力リレーの接点は以下の通りであり、この値を越える場合はバッファリレーをご用意ください。

リレー接点定格      30V DC Max 0.3A (4VA Max)

警報出力リレー(アラーム接点)使用上の注意

- ・警報出力端子には直接AC電圧の印加はさせていただきます。印加電圧は直流電圧のみです。
- ・外部にバッファリレーを用意された場合にはリレー接点保護のために必ずサージアブソーバとしてダイオードを取り付けてください。(図3参照)

### 4. 電源ユニットの交換方法

万一電源が故障した場合、電源ユニットに付属されているコネクタを抜取り、電源ユニットを固定しているねじを取り外すことにより電源ユニットを引き出すことができます。(図4参照)

図1

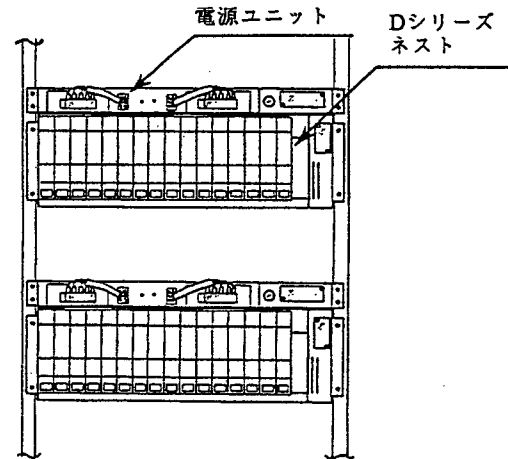


図2

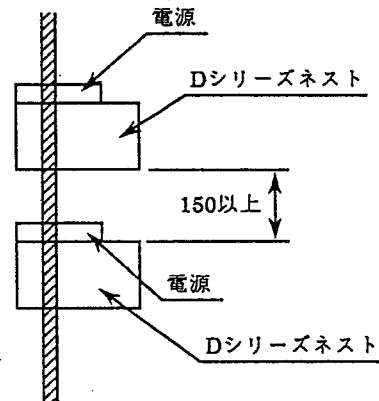
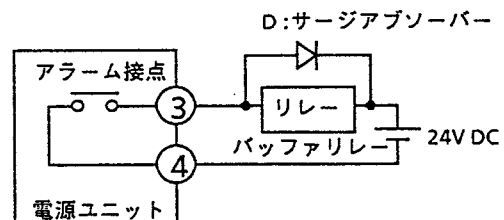
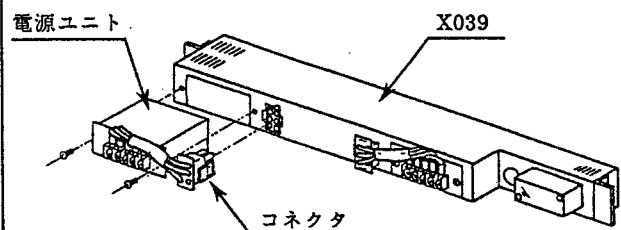


図3



Dは逆耐圧電圧が回路電圧の10倍以上のもので順電流は負荷電流以上であること。

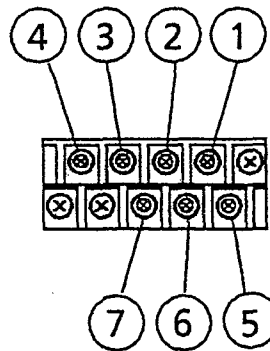
図4



## 5. 電源配線

- (1) AC電源の配線は電源装置の端子⑤番(N), ⑥番(L), ⑦番 地 に接続してください。
- (2) 24V DC出力端子は①番(+), ②番(-)となっておりますのでDシリーズネストの電源端子①番(+), ②番(-)へ接続してください。

図5



1	24V DC	+
2	24V DC	-
3	ALARM	+
4	ALARM	-
5	100V AC	N
6	100V AC	L
7	100V AC	

端子配列

・品質・性能向上のため、記載内容はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

**YOKOGAWA** ◆  
横河電機株式会社

ネットワークソリューション事業部 国内営業部

〒180-8750 東京都武蔵野市中町2-9-32  
 中部支社 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-27-2 (日本生命笹島ビル12階)  
 関西支社 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101 (大同生命江坂ビル7階)  
 中国支社 〒730-0037 広島県広島市中区中町8-12 (広島グリーンビル8階)  
 九州支社 〒812-0037 福岡市博多区御供所町3-21 (大博通りビジネスセンター7階)

電話：0422-52-6765  
 電話：052-586-1681  
 電話：06-6368-7130  
 電話：082-541-4488  
 電話：092-272-1731